

言語・数理運用科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校
教諭 〇〇 〇〇

1. 日時 平成25年10月〇日(〇)

2. 学年 第6学年〇組

3. 単元名 「広島お好み焼き物語」

4. 単元について

「お好み焼き」は、児童に「広島と言えば・・・」と投げかけると、「お好み焼き！」と返ってくるぐらい広島市民にとって大変親しまれている食べ物の一つで、全国的にも「広島風お好み焼き」として有名である。本単元では、児童にとってもなじみのあるお好み焼きを題材として、グラフ、文章、写真などの資料から情報を取り出し、お好み焼きの人気の秘密を考えさせる。更に考えたことをもとにお好み焼きのCMのナレーションを作ることで表現する力を育成させる。

本学級の児童は、与えられた課題に対して真面目に取り組むことができるので、言語・数理運用科の情報の読み取りを進んで行うことができる児童が多い。また、100円パーキングの看板づくりや電子メールの使い方について考えたことを4コマまん画に表すような表現活動には意欲的に取り組むことができる。しかし、読み取った情報と自分の考えを区別することができなかつたり、読み取った情報から自分の考えをもつことを苦手としていたりする児童が多い。そして、自分の考えを学習のねらいにそった形で絵やまん画などに表現することが苦手である。

指導に当たっては、学習課題に対して思考を深め、自分の考えを表現する力を付けていくために、次の3つのポイントに絞って進めていきたい。

- 情報を取り出す時間や自分の考えを表現する時間を十分確保する。
- 資料から情報を読み取るだけでなく、読み取ったことについて自分の考えを持たせるために、ワークシートを工夫する。
- 学習課題に対する児童の思考を深めたり広めたりするために、ペアやグループでの話し合い活動を効果的に取り入れていく。

5. 単元の目標

- 「広島のお好み焼き店数」のグラフや文章資料から情報を取り出し、他教科で身に付けた知識や自らの経験と関連付けながら広島のお好み焼きの人気の秘密を多面的に考え、伝える内容を整理して言葉で表現することができる。

6. 単元の評価規準

情報を取り出す力	思考・判断する力	表現する力
○ 広島のお好み焼きの人気の秘密を考えるために、グラフ・文章などのテキストから情報を取り出す。	○ 広島のお好み焼きの人気の秘密を、複数の資料や自らの経験と関連付け、多面的に考える。	○ 自分の考えた内容を整理して言葉で表現する。

7. 単元の指導計画

時	学習活動	評価の観点			評価規準
		情報	思考判断	表現	
一	グラフから広島の人口に対するお好み焼き店舗数の割合について読み取る。	○			・ 都道府県別お好み焼き店舗と都道府県別人口の資料を関連付けて、人口に対するお好み焼き店舗数について考えることができる。
二	広島のお好み焼きのよさについて、様々な資料をもとに自分の考えを的確にまとめる。(本時)		○		・ 複数の資料から情報を取り出した情報を関連付けたり、各教科で身に付けた知識や自らの経験と関連付けたりして、「広島のお好み焼き」の人気の秘密を考えることができる。
三	学習したことをもとに、お好み焼きのよさについてCMナレーションを作成する。			○	・ 広島のお好み焼きのよさについて伝えたい内容をまとめナレーションを作ることができる。
四	作成したナレーションを発表し、聞き合う。			○	・ これまでの学習を生かし、広島のお好み焼きのよさをナレーションとして表現できる。

8. 本時の目標

- 広島のお好み焼きの人気の秘密を、複数の資料から情報を取り出し、自らの経験と関連付けて多面的に考えることができる。(思考・判断)

9 本時の展開

学習活動 ◆発問(指示)	□児童の反応	○支援 ◎評価
<p>1 人口のわりに広島のお好み焼き店数が多い理由を予想する。</p> <p>◆ なぜ、広島にはお好み焼き店がたくさんあるのでしょうか。</p> <p>2 本時の学習課題を知る。</p>	<p>□美味しいから</p> <p>□手軽に食べることができるから</p>	<p>○前時の学習を想起しやすいように、使用した資料を掲示しておく。</p>
<p>広島のお好み焼きの人気の秘密をさぐろう。</p>		
<p>3 資料をもとに自分の考えをまとめる。</p> <p>◆ 資料をもとに「広島のお好み焼き」のよさについてまとめ、人気の秘密を考えてワークシートに書きましょう。</p> <p>①お好み焼きの歴史</p> <p>②お好み焼きの作り方</p> <p>③お好み焼きの材料</p> <p>④お好みソース</p> <p>⑤お好み村</p> <p>⑥お好み焼きと広島カープ</p> <p>⑦冷蔵・冷凍・チルドのお好み焼き</p> <p>⑧お好み焼きのかくし味</p> <p>4 まとめた自分の考えを発表し合う。(グループ→全体)</p> <p>◆ 「広島のお好み焼き」のよさが分かるように発表しましょう</p> <p>5 学習のまとめをする。</p> <p>◆ 今日の学習で思ったこと、考えたことを書きましょう。</p>	<p>□野菜がたっぷり入って栄養満点である。(資料①・③)</p> <p>□お好み専用ソースの開発で美味しい。(資料④・⑤)</p> <p>□戦争の頃に生まれ広島の人々に親しまれてきた。(資料①・⑥・⑧)</p> <p>□冷蔵おこのみだから、おみやげになる。(資料⑦)</p> <p>□広島の人にとってお好み焼きはなくてはならない、自慢の食べ物(資料①・⑤・⑥・⑧)</p>	<p>○どの資料から考えてもよいことを伝える。</p> <p>○考える時間を十分確保する。</p> <p>○机間指導を行い、資料を選ぶことが難しい児童には、分かりやすい資料を読み取るように支援する。</p> <p>○グループでの話し合いを取り入れ友だちの意見と比較・吟味できるようにする。</p> <p>○自分の考えと友だちの考えを区別するため、赤で書き加えるように伝える。</p> <p>◎複数の資料から取り出した情報を関連付けたり、各教科で身に付けた知識や自らの経験と関連付けたりしている。</p>

10 本時の評価 評価の観点…思考・判断する力(ワークシート)

評価	具体の評価規準	児童の姿
A	複数の資料から情報を取り出し、理由をつけて「広島お好み焼き」の人気の秘密を4つ以上考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・Bの記述から4つ以上考えている。
B	複数の資料から情報を取り出し、理由をつけて「広島お好み焼き」の人気の秘密を2つ以上考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの材料が入っているから、栄養のバランスがいい。味わいながら食べられる。あきない。 ・冷蔵おこのみだから、おみやげになる。いつでも食べられる。他の県にも送ることができる。 ・歴史があるので、… ・ソースを開発したので、… ・お好み焼き村があるので、… ・2000軒以上もあるので、… などから、2つ以上考えている。
C への 手だて	資料を選ぶことが困難な児童には、食材や作り方などのわかりやすい資料を読み取るように個別に支援する。	